

「7月突入！早くも、一学期の締めくくりですよ！」

生徒指導通心  
第10号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部  
令和4年7月1日発行



ごめんなさい！今週は、まず謝罪から入らせていただきます。先週号で「梅雨は、そう簡単には終わりません。7月に入っても梅雨は続きますよ。」と宣言しましたが…何と！終わってしまいました。私の人生の中でも、こんなに早く梅雨が終わった経験がなく、びっくりしております。梅雨入りから梅雨明けまでの期間は16日で、最も短くなりました。また、梅雨明けは、去年より14日早く、平年より18日早かったそうです。この展開を予想できた人はいますか？多分、いないでしょう…(笑)。

さて、梅雨が明けたと同時にこの暑さ！ニュースでは、「コロナ情報」よりも「熱中症」や「電力逼迫(ひっぱく)」といった話題が先行しているような気がします。そして、暑くなればなるほど、全国各地から「水難事故」のニュースが飛び込んできます。先週末も全国各地で水の事故によって命を失うという痛ましい事故が報道されていました。

ところで皆さんは、**都城地区(都城市・三股町)の河川は、全て遊泳禁止**ということは知っていましたか。夏休みの心得(夏休み前に配付します)にも書いてあります。急激に暑さが厳しくなった今、**気の緩みが大きな事故を引き起こす可能性**があります。絶対に河川には近づかないで下さい。世の中に、「絶対、大丈夫」はありません。**「命を守る行動」を第一**をお願いします！



## ★あしかくんの得意なことは？★

一学期も残すところ3週間あまり。4月に出会った学年や学級の仲間のこと、よく分かってきた頃ではないでしょうか。「こんないいところがあったんだ!」「こんなこともできるんだ!」といった友人に対する気づきや驚きの発見もあったと思います。

今回紹介する「絵本」は、「りんごが食べたいねずみくん」(なかえよしを著/ポプラ社)という幼児向けの絵本からの抜粋になります。幼児向けとはいえ、とても考えさせられる内容です。

### りんごが食べたいねずみくん

鳥くん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくにも つばさがあったらなあ

猿くん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくも 木登りできたらなあ

象くん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくも 鼻が長かったらなあ

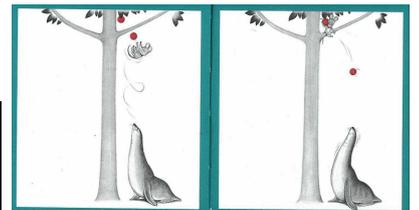
きりんくん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくも 首が長かったらなあ

カンガルーさん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくも 高く飛べたらなあ

さいくん やってきて りんごを一つとりました  
 ぼくも 力が強かったらなあ

あしかくん やってきて **ねずみくん** いったいどうしたの?  
 ねずみくんは たずねました  
 君は空を飛べるかい? 君は木登りできるかい?  
 君は鼻が長いかい? 君は首が長いかい?  
 君は高く飛べるかい? 君は力が強いかい?

あしかくんは 答えました  
 どれも ぼくにはできないや…  
 でも **一つ得意なことがある**



鳥、猿、象…とそれぞれの個性やよさを生かして、りんごを手に入れることができました。さあ、ねずみくんとあしかくんがどうやってりんごを手に入れるか!

この絵本を読むと、改めて**お互いの良さを認め合い、助け合おうという「心」**に気づかされます。

では、これを皆さんの学年、学級、部活動に置き換えて考えてみてはどうでしょうか。

**「一人一人の良さを認め合う」「協力」**…とキーワードはたくさん出てくると思います。学期末のこの時期だからこそ、考えて欲しいと思います。

### ★休日の過ごし方を考えよう★

- 公共施設等の使い方を考える。
  - 自分達だけの場所ではありません。譲り合い精神。後片付け。
  - ボールでの壁打ちなど、人の家に向かってしないこと。
- 自転車マナーの遵守
  - 並進禁止、一旦停止など守るべきルールを守る!

